

みずほホールディングスは、みずほフィナンシャルグループのさまざまな「価値」をお客さまや株主のみなさまにお伝えする役割を担います。

自主的・積極的なディスクロージャー

当グループは、「株主、市場から高く評価され、わが国を代表する総合金融グループとして、広く社会から信頼される」ことを設立の基本理念の1つとしており、内外多数のお客さま・株主・投資家のみなさまが当グループの実態を正確に認識・判断できるよう、適切な情報開示に努めることを経営上の最重要課題の1つに位置づけています。

また、当グループは、グローバルな金融市場において、世界の五指に入る強力なプレーヤーとなることを目指しており、公平で継続性のあるディスクロージャーをタイムリーに行うことで、グローバルスタンダードで見ても、透明度の高い経営を目指しています。

具体的には以下のような方法により、当グループに関する理解促進を図っています。

▶ **ロンドン上場について**
みずほホールディングスの普通株式は、日本の銀行持株会社として初めてロンドン証券取引所に上場され、平成13年3月30日から取引が開始されました。

- トップマネジメントによる「会社説明会」や「IR説明会」の実施
- ディスクロージャー誌、アニュアルレポート等、刊行物の内容充実
- ホームページ、コンファレンス・コール、ネットコンファレンス等の情報開示チャネルの多角化と有効利用

▶ **IR説明会をホームページ上で公開**
トップマネジメントによる「IR説明会」の様態をホームページ上で公開しています。

法令遵守のディスクロージャー

銀行法、証券取引法や国内外の証券取引所等が定める諸規則をふまえ、適切かつタイムリーなディスクロージャーに努めます。

なお、本ディスクロージャー誌は、銀行法第52条の13に基づいて作成したものです。



本ディスクロージャー誌の構成

本ディスクロージャー誌には、みずほフィナンシャルグループの方針・戦略・統合の進捗状況・業務紹介、および中核5社(第一勧業銀行、富士銀行、日本興業銀行、みずほ証券、みずほ信託銀行)の業務トピックス・主な財務データ等を掲載し、この1冊で当グループの概況をご理解いただけるように構成しています。